

子どもの貧困

社会的養護の子どもとその支援について考える

講師 阪野 学 (大阪成蹊短期大学幼児教育学科准教授)

少子高齢化、核家族化、ひとり親家庭の増加が進む現在の家庭環境にあって、6人に1人が『貧困』である、と言われていています。特に子ども虐待の増加のケースも顕著であり、親や家庭が養育できない子どもたち、生きづらさを感じている子どもたちを、「社会で育てる」ことが求められています。中でも、15歳以上の高齢児童は、早い自立を強いられ、十分な教育機会や人間関係の経験値を経ないで、社会に放り出されます。

このような社会的養護の子どもたちの現実を理解し、それぞれの立場から、どのような支援が可能かを一緒に考えてみませんか？

日時 2016年 **6月11日(土)** 13:30~17:00

場所 京都YWCA (京都市上京区室町通り出水上) ※会場への地図は裏面をご覧ください。

参加費 一般 1,500円、学生 500円 (茶菓つき)

※要申込 FAX(裏面)、電話、電子メール等でお申し込み下さい。



阪野 学 さかの まなぶ

1963年生まれ。大学卒業後大阪府内の児童養護施設で児童指導員となり、主に中高生の高年齢児を担当する。施設長を経て同一法人内の情緒障害児短期治療施設施設長に異動となり、その後法人事務局長(理事・評議員)として約28年間施設現場で児童養護に従事する。

二男一女の父親であり、18年間義理の父母も含め家族7人で施設内の家族寮に住み込んでいた。また、20年来施設の子どもたちを家庭体験として自宅へ受け入れる週末里親をしている。長男も、父の意思を継ぎ児童福祉施設で児童指導員として働いている。

2014年9月よりかねてより考えていた社会的養護の人材養成と研究のために保育者養成校の教員に転じた。児童養護の学会関西支部の立ち上げや児童養護の社会への発信と啓発のため機関誌の発刊や児童養護の子どもたちのため一般社団法人の設立準備中。将来は、自立援助ホームの機能を兼ね備えたファミリーホームの設立を考えている。

◎スケジュール◎

- 13:30～15:10 挨拶・講師紹介
 講演・発題
 15:10～15:30 コーヒーブレイク
 15:30～16:50 質疑とはなしあい
 16:50～17:00 まとめとアンケート記入



≪自立援助ホーム「カルーナ」のご紹介≫

公益財団法人京都YWCAは、2015年4月に自立援助ホーム「カルーナ」を開所しました。

15歳から20歳までの女子6名が利用できるホーム。安心・安全な「居場所」の提供と、利用者が1人立ちするまでの準備期間に、毎日の生活を見守り、自律した暮らしに向けて、就学・就労・社会経験の幅を広げる機会を応援しています。

「修学院フォーラム」のご案内

主催 関西セミナーハウス活動センター
 会場 関西セミナーハウス

- 「いのち」第2回 5月21日(土)
 「花と音楽のコラボレーション
 —いのちをめぐるメッセージ」
 演奏とお話：竹中 真 (ピアニスト、作曲家)
 第3回 2017年3月5日(日)
 「ピアノと賛美とお話」(仮)
 演奏とお話：菅野 万利子 (ピアニスト)
 「社会」第1回 10月8日(土)「宗教と戦争を考える 1」
 「旧約聖書における戦争の問題
 —聖戦と聖絶(ヘレム)」
 講師：勝村 弘也 (神戸松蔭女子学院大学名誉教授)
 第2回 11月12日(土)「宗教と戦争を考える 2」
 「新約聖書における戦争の問題」
 講師：浅野 淳博 (関西学院大学神学部教授)

【申込み&問合せ】

公益財団法人京都YWCA

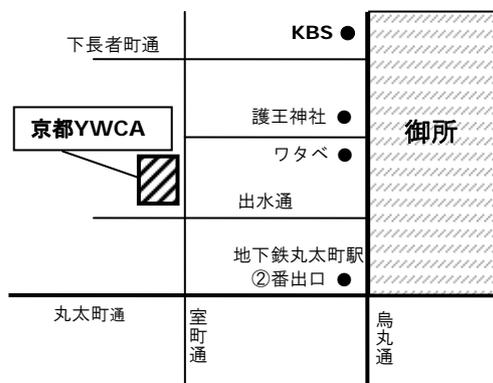
〒602-8019京都市上京区室町通出水上ル

tel. 075-431-0351

fax. 075-431-0352

office@kyoto.ywca.or.jp

http://kyoto.ywca.or.jp/



YWCAは、キリスト教を基に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。

【共催】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
 〒606-8134京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
 所長 榎本 栄次
 担当 都木かおり

電話 075-711-2117(直)
 FAX 075-701-5256
 電子メール office@academy-kansai.org
 http://www.academy-kansai.org

——— 2016年度 京都YWCA「公開講座」/修学院フォーラム「福祉」第1回 参加申込書 ———

(フリガナ) 名前	所属
住所〒	
電話 ()	FAX ()
電子メール:	@
通信欄:	